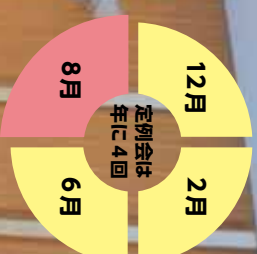


# ぞらじや 議会だより



**新議員4年間の挑戦開始!**

令和3年8月定例・10月臨時会版

主な内容


新議長・副議長、常任委員会委員などを決定	4ページ
8月定例・10月臨時市議会	6ページ
一般質問	8ページ
委員会活動報告	13ページ

# 22人の新議員が決定

# 新議員を紹介します

[掲載情報]

議席番号



氏名(党派)  
住所  
☎電話番号(市外局番0866)  
☎携帯電話番号  
ひとことメッセージ

任期満了に伴う総社市議会議員選挙が令和3年9月19日執行されました。今回の選挙は、22人の定数に対し、24人が立候補し、即日開票の結果、22人の新しい市議会議員が誕生しました。任期は令和3年10月2日から令和7年10月1日までとなります。

市民の皆様から選ばれた22人の新議員を議席番号順に紹介します。

本市議会では、従前から広く市民の皆様からの意見を聴く広聴に取り組んでいます。議員の電話番号も掲載いたしますので、地域でお困りのこと、市政への提案などがありましたら、お気軽にお近くの市議会議員にご連絡ください。

16   
 こにし 利一(無所属)  
 下原895番地  
 ☎ 92-5076  
 ☎ 090-8712-2790  
 誰もが安心して弱者になれる社会をめざす

15   
 たかや 幸男(無所属)  
 溝口269番地  
 ☎ 92-5161  
 ☎ 090-3171-9407  
 身近な課題から精一杯取り組みます!!

14   
 おがわ 進一(無所属)  
 総社二丁目19番12号  
 ☎ 92-0687  
 ☎ 090-3173-0922  
 子育てと安全・安心のまちづくりに注力する

13   
 ふかみ 昌宏(無所属)  
 総社二丁目17番38号  
 ☎ 92-0063  
 ☎ 090-3173-0790  
 一人一人が輝ける街づくりをめざします

4   
 おの 耕作(無所属)  
 清音軽部734番地3  
 ☎ 94-0480  
 ☎ 090-3327-1192  
 使命感と責任感を持って謙虚に精進致します

3   
 あらきまさのすけ(無所属)  
 久代3972番地  
 ☎ 96-0649  
 ☎ 070-4158-1247  
 総社市のため、誠実に、真摯に、揺るぎなく

2   
 おおた 善介(無所属)  
 秦466番地78  
 ☎ 93-2955  
 ☎ 070-8531-1404  
 新人ですが、精一杯頑張ってます

1   
 やまな 正晃(無所属)  
 溝口143番地15  
 ☎ 070-5425-1160  
 初心忘れず市民の皆様のため努めて参ります

20   
 かとう 保博(無所属)  
 溝口179番地2  
 ☎ 92-0782  
 ☎ 090-8710-4513  
 市民皆さまの目線に立ち提言を続行致します

19   
 とんぐう みつこ(公明党)  
 三須616番地28  
 ☎ 92-6107  
 ☎ 090-7994-8536  
 一人の声をカタチに。全力で頑張ります

18   
 むらき 理英(無所属)  
 門田566番地2  
 ☎ 92-7751  
 ☎ 090-4690-3318  
 すぐに行動し、信念をもってやり遂げます

17   
 つがみけんたろう(無所属)  
 南溝手492番地4  
 ☎ 94-3855  
 ☎ 090-2005-0732  
 安心安全なまちづくりを目指します

8   
 みぞて のぶよし(無所属)  
 西阿曾225番地3  
 ☎ 99-9543  
 ☎ 090-1359-1161  
 全力投球をモットーに精一杯頑張ります

7   
 やまだ まさのり(無所属)  
 井手520番地11  
 ☎ 92-5492  
 ☎ 090-7541-1641  
 提案型の政治で市政に新しい答えを創ります

6   
 にぐま すすむ(日本共産党)  
 井手1187番地8  
 ☎ 92-2077  
 ☎ 090-1180-3089  
 子育てに夢を高齢者に安心を農業に希望を!

5   
 もりやす けんいち(無所属)  
 東阿曾1735番地3  
 ☎ 33-0415  
 ☎ 090-8608-8558  
 総社の未来、地域の為に全力で働きます

選挙後のあいさつ行為の制限について  
 選挙期間中の市民の皆様のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。なお、公職選挙法の規定により、選挙後は、誰であっても当選または落選に関するあいさつをする目的で、選挙人に関する戸別訪問などの行為をすることはできません。  
 ご理解とご協力をお願いいたします。

22   
 けんもつ けんご(無所属)  
 地頭片山53番地27  
 ☎ 94-0895  
 ☎ 090-8714-8059  
 これからの総社市の発展をめざして

21   
 やまぐち ひさこ(無所属)  
 美袋1629番地1  
 ☎ 99-1140  
 ☎ 090-3371-9478  
 議員活動が市民の皆様に見える様に努力する

12   
 おかざき こういち(公明党)  
 西坂台172番地  
 ☎ 92-8157  
 ☎ 080-9804-8596  
 議員力を磨き、市民のご期待に応えます

11   
 みやけ けいすけ(無所属)  
 井手381番地3  
 ☎ 93-7079  
 ☎ 090-2808-9116  
 デジタル行政を推進して参ります

10   
 かやの てつや(無所属)  
 清音軽部16番地  
 ☎ 37-4937  
 ☎ 090-6412-2813  
 私の働きをチェックするのは市民です!

9   
 みかみ しゅうじ(無所属)  
 上原146番地  
 ☎ 92-3407  
 ☎ 090-2868-9443  
 一人はみんなのためにみんなは一人のために

## 常任委員会、議会運営委員会などの委員決定

10月4日臨時市議会において、議員選出の監査委員、各常任委員会(総務生活委員会、文教福祉委員会、産業建設委員会)などの委員が決定されました。  
また、同日議会運営委員会の構成も決まりました。  
監査委員、議会運営委員会、各常任委員会の構成、所掌事項などは次のとおりです。

### 議会選出の監査委員

頓宮美津子

### 総務生活委員会

8人

【委員長】高谷幸男 【副委員長】山田雅徳  
【委員】荒木将之介 森安健一 三宅啓介  
岡崎亨一 村木理英 剣持堅吾

総務生活委員会では、総合政策部、総務部、市民生活部、消防本部等の事務を所管します。災害復興、防災事業、新庁舎建設、消防救急業務などの案件を議論していきます。

### 産業建設委員会

7人

【委員長】小川進一 【副委員長】三上周治  
【委員】太田善介 仁熊進 小西利一  
頓宮美津子 加藤保博

産業建設委員会では、産業部、建設部、環境水道部等の事務を所管します。農林事業、観光振興、道路整備、都市計画、自然環境保全の推進などの案件を議論していきます。

### 文教福祉委員会

7人

【委員長】萱野哲也 【副委員長】溝手宣良  
【委員】山名正晃 小野耕作 深見昌宏  
津神謙太郎 山口久子

文教福祉委員会では、文化スポーツ部、保健福祉部、教育委員会の事務を所管します。文化芸術振興、障がい者・高齢者福祉、新型コロナ対策、教育振興などの案件を議論していきます。

### 議会運営委員会

9人

【委員長】剣持堅吾 【副委員長】津神謙太郎  
【委員】山田雅徳 萱野哲也 深見昌宏  
小川進一 高谷幸男 小西利一  
加藤保博

議会運営委員会は議会運営の舵取りを行い、議長の諮問事項などの重要案件を調査、協議します。

市の仕事は、様々な分野にわたっていることから、常任委員会として上記のように総務生活委員会、文教福祉委員会、産業建設委員会の3つの委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。また、市民等から提出された請願、陳情の審査も行っています。

### 11月定例市議会の予定

日程	内容
11月30日(火)	開会
12月6日(月)	一般質問
12月7日(火)	一般質問
12月8日(水)	一般質問
12月9日(木)	一般質問・質疑
12月10日(金)	委員会
12月13日(月)	委員会
12月14日(火)	委員会
12月21日(火)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

### 議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

【令和3年7～9月分】 (単位：円)

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
募 金	7/23	5,000	原水爆禁止2021年国民平和行進
4月からの累計	-	5,000	-

## 新たな正副議長決定

### 議長(ご挨拶)

この度総社市第10代目の議長に就任させていただきます。誠に身に余る光栄でありますとともに、議長としての重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。総社市議会はこれより、新たな体制、新たなメンバーによりスタートし、議員一丸となって、市勢発展に全力を傾注してまいります。今後とも皆様方のお力添えをいただきながら、円滑な議会運営に努め、様々な課題に対し迅速かつ的確な施策を実現できるような力を尽くしてまいりますので、どうぞご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新議長 村木 理英 議員

### 新副議長 山口 久子 議員



### 副議長(ご挨拶)

この度副議長に就任することとなり、責任の重大さを感じますとともに、身の引き締まる思いでございます。副議長として議長をお支えし、議会運営を初め、市勢発展のため、微力ではございますが、誠心誠意努めてまいります所存でございます。新型コロナウイルス感染症は、市民生活をはじめ経済活動などに大きな影響を与えております。また大変な時期は続きそうですが、市民の代表として議会のあるべき姿について議論を重ねるとともに、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 正副議長選で

### 所信表明会を実施

10月4日の10月臨時市議会で行われた正副議長選挙では、投票に先立ち、第1委員会室で所信表明会を実施しました。所信表明会は議長・副議長の選任過程を開かれたものにするため平成27年10月から実施しています。所信表明は、議長選挙では村木理英議員、副議長選挙では山口久子議員と小西利一議員の2名が行いました。

その後、議員22人による正副議長選挙の投票がそれぞれ行われ、新議長に村木理英議員、新副議長に山口久子議員が決定しました。(選挙結果は左表のとおり・敬称略)

### 議長選挙結果

村木 理英 21票  
無効票 1票

### 副議長選挙結果

山口 久子 14票  
小西 利一 7票  
無効票 1票

8月定例市議会

8月定例市議会を8月23日から9月9日までの18日間の会期で開き、議案34件(7ページのとおり)、陳情1件を審査しました。

財産の取得について

消防本部において必要な消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、小学校の通常学級へ整備する電子黒板機能付きディスプレイ等の購入に当たり、それぞれ予定価格が2000万円以上であることから提案されたもので、可決しました。**ケアラー支援の推進に関する条例の制定について**

ケアラーを支援するための基本理念を定め、ケアラーが自分らしく、健康で文化的な生活を営むことができる社会を実現できるよう提案されたもので、可決しました。**学校給食費の管理に関する条例の制定について**

学校給食費の徴収に関する

公会計化を行い、学校給食費を市が徴収・管理するため提案されたもので、可決しました。

昭和住宅条例の制定について

低額所得者で、住宅に困窮する市民に対し、住宅を賃貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とした昭和住宅を設置するため提案されたもので、可決しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第7号)について

主なものは、高規格救急自動車1台が寄贈されるため必要となる高規格救急自動車ぎ装及び高度救命処置用資器材の整備に要する経費1500万円。高梁川の増水により冠水しやすい箇所について即時に状況を監視できるようにカメラを設置するための経費1020万円などが追加されたもので、可決しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第8号)について

認定された決算は、一般会計、特別会計(4会計)、公営企業会計(3会計)の全8

東京2020オリンピックで総社市出身者が金メダルを獲得するという偉業を達成したことに伴い、市民栄誉賞を授与するための必要経費150万円。令和3年8月の大雨により全面冠水したコミュニティ広場を速やかに復旧するための必要経費620万円などが追加されたもので、可決しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第9号)について

市内放課後児童クラブでクラスターが発生するなど、子どもたちへの新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されています。そのため、保健所によるPCR検査の対象外となった場合に、市独自でPCR検査を実施するために必要な手数料2500万円が追加されたもので、可決しました。

令和2年度決算を認定

認定された決算は、一般会計、特別会計(4会計)、公営企業会計(3会計)の全8

会計です。

人権擁護委員5名を同意

人権擁護委員候補者の中島真氏(小寺)、梶谷美奈氏(中央二丁目)、菊池玲子氏(駅南一丁目)、岡房子氏(三須)、本行こずえ氏(見延)の推薦に同意しました。

陳情の審査結果

陳情のありました「教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情」については、全会一致で採択することと決定されました。

10月臨時市議会

10月臨時市議会を10月4日に開き、正副議長選挙、議会選出の監査委員の選任、各常任委員の選任等を行いました。(結果は5ページのとおり)

令和3年8月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
報告第9号	令和2年度総社市健全化判断比率及び資金不足比率について	報告を受けた
議案第47号	総社市固定資産評価審査委員会条例等の一部改正について	原案可決
議案第48号	総社市行政財産使用料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第49号	総社市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第50号	財産の取得について	原案可決
議案第51号	財産の取得について	原案可決
議案第52号	総社市ケアラー支援の推進に関する条例の制定について	原案可決
議案第53号	総社市学校給食費の管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第54号	財産の取得について	原案可決
議案第55号	総社市昭和住宅条例の制定について	原案可決
議案第56号	令和2年度総社市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第57号	令和2年度総社市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第58号	令和2年度総社市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第59号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第60号	令和3年度総社市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第61号	令和3年度総社市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第62号	令和3年度総社市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第63号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
議案第64号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第9号)	原案可決
認定第1号	令和2年度総社市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和2年度総社市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和2年度総社市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和2年度総社市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和2年度総社市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	令和2年度総社市水道事業会計決算認定について	認定
認定第7号	令和2年度総社市工業用水道事業会計決算認定について	認定
認定第8号	令和2年度総社市下水道事業会計決算認定について	認定
意見第3号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推薦に同意
意見第4号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推薦に同意
意見第5号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推薦に同意
意見第6号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推薦に同意
意見第7号	人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて	推薦に同意
議案乙第2号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担率引上げに係る意見書について	原案可決
議案乙第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	原案可決

令和3年10月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	件名	結果
同意第3号	監査委員の選任に関する同意を求めることについて	同意

令和3年8月定例総社市議会での賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

議案等	議員名														議決結果								
	山田雅徳	溝手宜良	三上周治	萱野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西義巳	難波正吾	小西利一	津神謙太郎	村木理英		頓宮美津子	赤澤康宏	名木田正昭	加藤保博	根馬和子	山口久子		
認定第1号	令和2年度総社市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

(凡例) ○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席

・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 ・剣持堅吾議員は、議長のため採決には加わりません。



岡崎 亨一

**問** 市独自の奨学金制度の検討状況はどうか。

**市長** 進んでいない。調査の結果、高校進学断念という家庭が無かった。再度調査し、独自制度を立ち上げたい。

**問** 定住などを条件に、貸与型奨学金の返済を国や自治体が肩代わりする支援制度について、本市の考えはどうか。

**市長** これから研究する。

**問** 新婚家庭への支援の検討状況はどうか。

**市長** 検討が進んでいないので、これからよく検討する。

**秋雨前線停滞下における避難所開設について**

**問** 避難対象地域の対象人数と開設した避難所の収容可能人数はどうだったのか。

**市長** 対象人口は、1万31

**問** 本市としての若者政策は何かがあるのか

**答** 高校生、大学生に対する支援はなかった

75人。収容可能人数は1100人だった。

**問** 開設した避難所は、全てエアコン設置が前提だったか。

**市長** 1、2日の避難は、エアコンを想定していない。

**遺族支援(死亡に伴う手続)について**

**問** 手続書類は何種類あるか。

**市民生活部長** 高齢者で概ね20種類程度ある。

**問** 手続の時間はどうか。

**市民生活部長** 最短で2時間20分で、場合によっては、2日かかることもある。

**問** 遺族の負担軽減のために、コンシェルジュの設置、おみやみハンドブック等の作成を検討してはどうか。

**市長** コンシェルジュ体制を作る。



三宅 啓介

**学校での新型コロナウイルス感染症対応について**

**問** 学校休業はどのような状況で実施するのか。

**市長** 学校で1人の感染が確認された場合、濃厚接触者を調べ1日の休校とし、学校内で複数人の感染が確認された場合は、学校を1週間の休校とする。このようなケースの学校が市内複数校で発生した場合に、市内全校休校とすることを考えているが、すべからずあり得る。

**問** 児童1人1台に確保されたパソコンを使い、学校休業を想定したオンライン授業を実際に行ってみるべきと考えられているか。

**市長** 市内4中学校について

**問** 学校休業の判断基準をどのように考えているか

**答** 学校で複数人の感染確認されれば1週間の休校とする

は、休校を想定した自宅でのパソコン接続テストを8月末を目処に実施し、9月1日からオンライン授業ができる準備をしていきたい。

コロナ感染症による休校で、オンライン授業が実施されれば、授業実施という事で休校扱いにはならないこととする。小学校については、9月に入ってからパソコンの接続テストを行っていききたいと考えている。有事の際は、小学校においても早い段階でオンライン授業ができる準備をしていきたい。



萱野 哲也

**問** 委託料を支払う基準となる要綱は、時々担当者によって解釈が変わることはあるか。

**市長** 担当者によって変わることは、行政上ない。

**問** ある過去の担当者は「会員数が増えれば、要綱上の委託料は上がるから頑張れ」とありながら、担当者が変わったら、要綱の定義の解釈も変わっている。そのため、会員数が増えているにも関わらず、委託料が上がっていない。時々担当者の解釈によって委託料が変わると、委託料は安定的な運営を行うことができないがどうか。

**市長** 安定的で普遍でなければならぬ。注意していき

たい。

**問** 要綱に基づかず委託料が支払われているものはあるか

**答** 原則論としてはない

**問** 本市が「委託先と認識が違っていた」という個別案件は具体的にいくつあるのか。

**総務部長** この質問を通じて本市と委託先との解釈の違いがあると聞いている。

**問** 個別案件は決算特別委員会で疑義を正していくが、事業者側が、安定的な運営ができるよう予算編成をするべきだが、来年度予算はどうしていくのか。

**市長** 相互理解を深めることができるよう当事者と話をしていく。

要綱とは…行政の執行についての指針を定めた内部の規範のこと



頓宮 美津子

**災害対応について**

**問** 避難所運営において、配慮の必要な方への体制整備がないのある方や高齢者だけではない、さまざまな要配慮者のためのマニュアルを作るべきだがどうか。

**市長** 3年前の豪雨災害の経験から、ペット避難所や福祉避難所を設定している。マニュアルも作成していく。

**問** 自主避難の呼びかけに対して、少しでも近くの避難所へ行くよう、また分散できるように、分館等の避難所開設を増やすべきだがどうか。

**市長** 状況を見て対応する。熱海の土砂災害の例から、少しでも市民の皆様を守るためにも盛土や太陽光パネルの

**問** がん対策として医療用ウィッグの助成金制度の創設を

**答** 助成金制度作っていききたい

設置に関する条例を作っているかどうか。

**市長** 市民を守るために条例を作っていく

**問** 小学1年生がスムーズに小学校生活を送ることができるよう、1クラス30人以上の学級に教育支援員を配置する小一グッドスタートという県の事業がある。大規模校の中には1名生徒が足りないだけで、前年度4名配置だったのが、今年度は0名となった例がある。子どもたちのためにも、市費で支援員を配置することはできないか。

**教育長** 現在は、市費で配置することを考えていない。支援学級の先生方や学校で工夫して何とか進めていきたい。



難波 正吾

**問** 岡山県立大学南西地区の学園都市構想の進捗状況はどうか。

**市長** 国、県に立地適正化計画(市街化計画)を提出し理解を得られている。今後は、地権者などの意思確認をしつつ、50戸連たん制度が令和4年度から厳格化される中で、大学周辺の開発を例外規定として認めてもらい学園都市構

**問** 学園都市構想の進捗状況はどうか  
**答** 地権者へ意思確認する本格的には令和6年度から

者協議での確認事項の方向性はどうか。

**市長** 2月9日の3者協議の中で、コロナ禍によるJRW日本の収支不足があり、新たなLR T予算を確保する余裕が無い事が示された。今後も毎年、3者協議し、再開の有無を検討していく。

**問** 砂川公園について長年の課題であるトイレ改修の進捗状況はどうか。

**市長** コロナ禍でも公園利用者は増えており、トイレ改修について検討している。しかし、合併浄化槽の排水に理解が得られていないので、引き続き交渉して地元住民の理解をいただき、設置していきたいと考えている。



服部駅周辺

**問** 吉備線LR T化についてJRW西日本、岡山市、総社市の3



溝手 宣良

**交通安全対策について**

**問** 本年6月末に千葉県八街市で多くの児童が死傷する交通事故があったが、率直な思いを聞かせてほしい。

**市長** 他人事ではない。我が市でも可能性がある。かわいそうだと思うと同時に、我が市で起こしてはいけないと感じている。

**教育長** 教員時代に現役の教え子を事故で亡くした経験があり、思い出すと胸が詰まる。教育委員会としても事故防止のため精一杯のことをしたいと思う。

**問** 生活道路において、今後は車に優しい道路を目指すのか、歩行者等に優しい道路を目指すのか。

**市長** もちろん、歩行者や障

**問** 放課後児童クラブの最終的な責任者は誰か  
**答** 教育委員会である

がいのある方にとって優しい道路づくりを目指していく。いじめについて

**問** 加害側の訴えで被害側が我慢を強いられているようなことは起きていないか。

**教育長** ゼロとは言いいれない。思い込みの排除や、子どもが訴えやすい相手(教員)や環境を作っていく。そのように指導していく。

**放課後児童クラブについて**

**問** どのような苦情があり、どう解決したのか。

**教育長** 保護者の要望を汲み取ってくれない、マスク着用が徹底されていない等あり、現場への職員派遣や、教育委員会から文書で指導している。

**問** 最終的な責任者は誰か。  
**教育長** 教育委員会である。



小西 利一

**問** 国の対策が後手後手になっていると思うが、どのように思っているのか。

**市長** 政府の対策にずれが生じていると感じる部分はある。今までの概念を捨て、新しい生活様式を確立していく必要があると思うがどうか。

**市長** あらゆる手立てを考えた新しい生活様式を作っていくことが大切だが、日本人の良さも無くさないでほしい。

**問** 若年層の感染が広がっている。新しい学校教育の在り方を早急に構築する必要があらと思うがどうか。

**教育長** 今回のコロナ禍の中、新しい物語もある。子どもたちの方が早くこの現実を捉え、対応しているようである。大人たちの、意識改革が遅れて

**問** コロナ感染症対策について現状どう捉えているのか  
**答** まずワクチン接種2回を進めていくことが先決である

いるように思う。

**市営住宅について**

**問** 市営住宅の現状は健康で文化的な生活を営むために適していると思うか。

**市長** 現在、市内に13箇所市営住宅があるが、相当古いものもある。健康で文化的な生活を営むのに適しているとは言いがたいと思う。早急に集約し、その跡地が市にとって有効に利用できるか、あらゆる角度から検討する。



市営住宅



高谷 幸男

**西部地区の開発について**

**問** 西部地区の農業、工業の開発は、積極的に取り組む必要があると思うがどうか。

特に、農家の実情を考慮し、新大橋を活かした市内全域を網羅する組織化の結成を支援する考えはないか。

また、農業振興地域でも立地が可能な企業の誘致が必要と思われるがどうか。

**市長** 法人の組織化は公費投入もやむなしと考える。

農業は果樹団地の推進ができ、工業は、物流企業1社が造成され、今後は、儲かる農業の推進とともに、企業誘致のための企業訪問をする。

**問** 農家の負担軽減のための動力除草機購入支援はどうか。



村木 理 英

**問** 防災拠点施設の整備についての考えはどうか

**答** 必要だと強く思っている

**問** 井尻野幼稚園跡地は市街化調整区域のため、防災拠点施設は建築できない。現状の建物を改修し、備蓄倉庫等にすべきと考えるが、どうか。

各学校に対応していく。保育園等では人と人との接触は避けられない。感染対策として、不織布マスク、フェイスガードやゴーグルを積極的に活用すべきと考えるが、どうか。



▲ゴーグル：目からの感染を予防できる

**問** 保育園

**問** コロナ禍での教室等の換気の目安に2学期からCO<sub>2</sub>濃度假定器を用い、CO<sub>2</sub>濃度700ppmを基準として、どうか。



▲CO<sub>2</sub>濃度假定器  
アメリカではCO<sub>2</sub>濃度が700ppmを超えると感染リスクが高くなると言われている。換気のタイミングを計る目安として取得できる。

**市長** これから予算をつけて

**教育長** 今後検討していく。  
**市長** 9月の早い段階で専門者会議を開催し、フェイスガード、ゴーグル等について医師に相談する。

**問** いまだ規模イベントの企画は時期尚早ではないか

**答** 新型コロナウイルスの緊急事態宣言が延長されれば中止する



山田 雅 徳

**問** 新型コロナウイルス感染症について

対応できるようワクチン確保に向けて取り組む。

**問** ワクチン接種の取組状況はどうか。(8月30日時点)

**問** 緊急事態宣言が発令されるほどの危機的状況下で、なぜ多くの聴衆が集うコンサートの開催を行政主導で企画したのか。中止か延期、もしくは昨年のようにリモート開催は考えられないか。

**市長** 連日の感染確認により、これまでワクチン接種を希望する声が増えてきた。そこで、新たに18歳未満「子ども向け集団接種」にファイザー製のワクチンを150人分、18歳以上「大人向け集団接種」にモデルナ製のワクチンを1500人分、追加で確保した。今後も引き続き、ワクチン接種を希望する市民のニーズに

**市長** (9月12日期限予定の)緊急事態宣言が延長されて、9月25日(イベント開催日)が緊急事態宣言期間に入れば中止する。しかし、申込みの受付は引き続き行い、参加者枠を2千人から千人に縮小した上で開催できるように、協力を求めているところである。◎その後、市内の感染状況を考慮し、開催を見送った。

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、8月定例会では議案12件であり、全て原案どおり可決しました。

《8月定例会》

●財産の取得について(議案第50号)

総社市消防本部において必要な消防ポンプ自動車を購入するに当たり、予定価格が2000万円以上であることから市議会の議決を得ようとするもの

**問** 入札金額が低いようだが、最低制限価格はあったのか。

**答** この度の案件は請負契約ではなく物品購入であり、最低制限価格は物品購入には適用されないため、設けていない。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第7号)(議案第59号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

・歳入では財政調整基金繰入金及び普通交付税、臨時財政対策債の増額、歳出では希望退職者の退職手当、市税還付金、高規格救急自動車寄贈に伴うもの、河川用監視カメラ設置委託料が主なもの

**問** 高梁川に設置する河川用監視カメラの目的は何か。また、一級河川に設置するならば、国や県の補助があるのではないか。

**答** 昭和地区は高梁川の水位によっては孤立する可能性があるため、河川の水位上昇をリアルタイムに監視し状況を把握する必要がある。市独自で設置するものであり、国や県の補助金はない。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第8号)(議案第63号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

・市民栄誉賞等授与経費、コミュニティ広場災害復旧事業が主なもの

**問** 高梁川河川敷内のコミュニティ広場の管理について、増水時は設置物を撤去することとなっているが、徹底できているのか。

**答** 国から市が占用し、地域へ管理を委託している。設置物については、一部撤去ができていなかったため、管理者に対し撤去訓練等も活用しつつ強く指導を行っていきたい。国から、占用の条件として、市は常に良好な状態を保つこととされていることから、早急に復旧が必要と考える。

■一般会計決算審査特別委員会総務生活分科会

◎令和2年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

**問** 雪舟生誕地公園のPR活動が必要だと思うが、今後どのように考えているか。

**答** イベントはコロナ禍のためできていないが、マルシェやフリーマーケット等をしたなどの申出もある。地域とも

話し合いながらイベント等を計画したい。また、雪舟サミット構成6自治体でガーデンツーリズム登録制度を活用し、「雪舟回廊」として登録している。雪舟ゆかりの地を巡るパンフレットなども設置し、多くの方に知っていただき、親しんでいただける公園になるよう取り組んでいく。

**問** 長良交通公園の利用頻度を上げる方策はあるか。

**答** コロナ禍ではあるが、感染症対策を図りながら、子どもが交通ルールを学ぶ場として利用されていくよう積極的に広報していきたい。また、安全に利用できるように信号機やアスファルトを修繕し、白線の引き直しなどを行っている。

◎本分科会に分担された部分において、備南競艇事業組合への負担金は、妥当でないとの理由から異議がありました。

文教福祉委員会

当委員会では審査した案件は、8月定例会では議案9件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は採択)

《8月定例会》

●総社市ケアラー支援の推進に関する条例の制定について(議案第52号)

ケアラーを支援するための基本理念を定め、責務等を明らかにするとともに、ケアラー支援を推進することにより、ケアラーが自分らしく、健康で文化的な生活を営むことができる社会を実現するため、必要な事項を定めるもの

問 具体的な支援はどのようなことを想定しているのか。

答 ケアラーを把握した際に、その家庭を支援することにより、いかに負担を減らしていくかが重要であると考えている。具体的には、家族の介護であれば、介護サービスの介

入がどのようになれるかなど、そういった個別の対応を想定している。

●認定第4号 令和2年度総社市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 住宅改修指導専門員派遣委託について、執行率が25%となっていることから、本市町村では指導専門員の派遣を行っているかどうか。

答 令和元年度は在宅の高齢者及び重度障害者が住宅改修のための助成事業を活用する場合に、指導専門員を派遣し住宅改修に関する相談、助言を行っていたことから、12件であった。令和2年度からは、助成事業はこれまでどおりであるが、指導専門員の派遣は申請があった場合に限る運用としているため、令和2年度は3件となっている。また、住宅改修を行う現場に職員、ケアマネジャー、工事事業者が立ち合うこととし、

また住環境コーディネーターの資格を持つ職員がいるため、必要により相談に応じている。

■一般会計決算審査特別委員会文教福祉分科会

◎令和2年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

問 介護予防拠点施設事業の修繕料について、4施設で予算計上していたが、決算では1施設のみ修繕を行っている。残りの3施設は修繕する必要はなかったのか。また、施設利用者は限定されているが、実際の利用状況を踏まえ、利用者の範囲の拡充は検討できないか。

答 3つの介護予防拠点施設と山手ふれあいセンターの4施設は、社会福祉協議会が指定管理者として管理運営を行い、修繕については、原則指定管理者が行うこととなっている。費用が高額となった場合は、双方で協議を行うこととなっている。ひだまりの家

産業建設委員会

当委員会では審査した案件は、8月定例会では議案12件であり、全て原案どおり可決しました。

《8月定例会》

●総社市昭和住宅条例の制定について(議案第55号)

問 美袋上、美袋浅井住宅の住民を昭和住宅へ集約していくとのことだが、住民の意向調査の状況はどうか。

答 現在、美袋上住宅が11世帯、美袋浅井住宅が6世帯あるが、昭和住宅への移転希望は併せて11世帯となっている。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第7号)(議案第59号)(所管部分)

問 産地生産基盤パワーアップ事業補助金について、県の補助事業から国の補助事業に切り替えて、金額も大幅に増額しているが、経緯はどうか。

答 県の補助事業が要望全部

に因應することができない状況であり、国の補助事業を利用したかどうかとのアドバイスをいただき実施することにした。国の補助事業ということ

で、条件も厳しい中で内容を見直して事業を実施することとなったため、事業費も増額となったものである。

●令和3年度総社市下水道事業会計補正予算(第1号)(議案第62号)

問 汚水管理設工事に係る補償対象が増加したことだが、増加理由はどうか。

答 工事を実施したところ、想定以上の被害があったものである。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第8号)(議案第63号)(所管部分)

問 8月豪雨で水路に被害が出たとのことだが、どのような状況か。

答 当該水路の、のり面部分が崩落し、脆弱になっているため改良を行うものである。

■一般会計決算審査特別委員会産業建設分科会

◎令和2年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

問 ごみ減量化推進団体報奨金について、約370万円の執行残があるが、主な原因はどうか。

答 昨年はコロナ禍ということもあり、各種団体の取組が少なかったこと、民間事業者へのごみ排出が多かったことが原因と考えている。

問 従来の就職説明会では参加者が集まらないのではないかと。インターネットを活用して企業を紹介するようなシステムを早急に整備するべきではないか。

答 令和2年度には企業を紹介するガイドブックを作製し、各学校へ周知をしているところである。特に大学生はインターネットを活用した就職活動が中心となっているため、いろいろな事業者の意見を聞

の空調修繕については、必要な金額のうち、19万2500円は市が負担したが、不足する金額は、社会福祉協議会が負担した。その他の施設についても、トイレなど修繕を行ったが、社会福祉協議会が修繕料を負担した。また、介護予防の効果期待できるなど施設の目的の範囲内で利用基準を見直し、利用者の拡充を検討していきたい。

問 感染症対策事業のビデオ制作委託料について、具体的にどのようなことを行ったのか。

答 小中学校の児童生徒をはじめ、市民全体に新型コロナウイルス感染症の正しい知識を学んでいただき、感染の予防や誹謗中傷の防止につながるため、解説動画を作成したもので、市ホームページにも掲載している。また、学校の授業にも取り入れた。

きながら、環境整備に努めていきたい。

問 有害鳥獣について、イノシシに比べてシカ、サル、ヌートリアの駆除が少ないと感じるがどうか。

答 被害の甚大さという意味では圧倒的にイノシシである。一番被害が大きいのところを食い止めることが大事だと考えており、イノシシ対策に全力を挙げているところである。

問 桃太郎線LRT化PR動画を制作しているが、どのように活用しているのか。

答 現在桃太郎線LRT化基本計画の策定協議が中断しているが、計画策定協議再開後、地域の方へ説明する際等に活用していきたい。

問 市営住宅の使用料について、滞納金の徴収委託を行っているが、状況はどうか。

答 滞納金徴収の実績は、過去5%前後だったものが、令和2年度36.7%と徴収率が上がっているところである。



## 議会事務事業評価を始めました

総社市議会では、市政執行に対する評価・監視機能を更に充実させていくため、令和3年度から事務事業評価を開始しました。

この制度は、市当局が行っている事業について、市民のニーズ、実施の必要性、費用対効果、目標達成状況、決算額の推移、今後の事業見込みなどを調査し、その評価結果を議会から提言することにより、決算・予算審査に連動性を持たせるため実施するものです。

3委員会ごとに評価事業を選定し、令和2年度の事務事業評価を行いました。  
その結果は、次のとおりです。

### 総務生活委員会

#### ・総社市新生活交通「雪舟くん」 評価区分 3

提言内容等：事業の改善(サービス向上)を行うには、更に歳出が増加することも想定されるため、現在の利用料金300円が妥当であるかどうかを検討すべきなど

#### ・防災について 評価区分 4

提言内容等：災害情報については、市民全員に早急に情報伝達する必要があり、FMくらしきで情報収集ができない人や地域については、他の方法での周知徹底をすべきなど



雪舟くん



歩数計

### 文教福祉委員会

#### ・健康インセンティブ事業「歩得」 評価区分 3

提言内容等：健康になるための歩き方を周知し、また事業に関連するイベントを実施し、「歩く」ことによる健康づくりが更に市民に定着されるよう期待するなど



旧堀邸

### 産業建設委員会

#### ・旧堀邸について 評価区分 3

提言内容等：旧堀邸を含む商店街筋について、行政としての政策方針を決定することを強く望むなど

※以下の評価基準に基づき事業評価を行う。

評価区分	事業内容	予算規模	説明
1	廃止	廃止	事業を廃止・凍結 予算はゼロ
2	要改善	縮小	事業の内容や手法に改善や見直しが必要 予算は縮小
3	要改善	現状維持	事業の内容や手法に改善や見直しが必要 予算は現状維持
4	要改善	拡充	事業の内容や手法に改善や見直しが必要 予算は拡大
5	現状どおり	現状維持	事業の内容や手法は概ね現行どおり 予算は現状維持

## 編集後記

今号をもちまして、現広聴広報委員による発行は最後となります。「議会」という立場から、より多くの市民の皆様へ読んでいただけるよう私なりに会議では熱い討論を重ね、作成してきました。

私ごとではありますが、議員活動をこれで終えることとなりました。今後は読者の一人として「議会だより」を読ませていただきます。

今後も新たな広聴広報委員が作成する「議会だより」にご期待ください。(赤澤康宏)



#### 広聴広報委員紹介

(後列左から) 溝手宜良、頓宮美津子、山田雅徳  
(前列左から) 岡崎亨一、副委員長 三上周治  
委員長 赤澤康宏、三宅啓介